

2017年総合生活改善 第4回中央生活闘争委員会 ＜確認事項＞

2017年3月21日
自動車総連

- ☆ 2017年総合生活改善の取り組みにおいて、各単組は全ての取り組み項目について、要求実現にむけ懸命に取り組みを進めている。
- ☆ 各単組は、3月11日（土）の第3回中央生活闘争委員会にて確認した「回答引き出しにむけた基本態度」に基づき、全力で交渉を進めている。拡大戦術会議登録組合（12組合）の集中回答日である3月15日（水）から昨日までの間に、賃金・年間一時金などについて妥結・妥結方向に至った単組の状況は次の通りである。

1) 解決状況（2017年3月20日（月）午後2:00 時点）

① 賃金

- ・ 集計対象1,101単組のうち、現時点において、妥結・妥結方向に至った単組は232単組、解決率は21.1%である。
- ・ 妥結・妥結方向に至った単組のうち、賃金改善分を獲得した単組は208単組（獲得割合89.7%）で、獲得額は単純平均で1,053円である。
- ・ 個別賃金については、504単組が要求し、現時点において、92単組が回答を引き出している。

	妥結・妥結方向 単組数	賃金改善分獲得		
		単組数	獲得割合	金額 [単純平均]
全体 (前年最終実績)	232/1,101 (1,099/1,099)	208 (754)	89.7% (68.6%)	1,053 円 (1,134 円)
拡大戦術会議登録組合	12/12	12	100.0%	1,358 円 (1,492 円)
業 種 別	メーカー	13/13	100.0%	1,223 円 (1,415 円)
	車体・部品	154/391	87.7%	1,028 円 (978 円)
	販売	36/583	97.2%	866 円 (1,210 円)
	輸送	6/32	100.0%	1,167 円 (1,371 円)
	一般	23/82	82.6%	1,425 円 (1,351 円)
規 模 別	3000人～	32/33	100.0%	1,253 円 (1,368 円)
	1000～2999人	42/69	88.1%	1,063 円 (1,048 円)
	500～999人	50/129	90.0%	989 円 (1,126 円)
	300～499人	32/132	90.6%	976 円 (975 円)
	～299人	76/738	65	85.5%

② 非正規労働者の取り組み、企業内最低賃金の取り組み

- ・ 非正規労働者の取り組み、企業内最低賃金の取り組みについては、職場全体のチームワークで生み出した成果は職場全員で共有することが基本との考え方のもと、賃金引き上げとの連動性を高めた、全体の底上げの実現にむけた取り組みを進めている。
- ・ 現時点では、拡大戦術会議登録組合（12組合）を中心に、組合員化した非正規労働者について、時給、日給や月給の引き上げ、一般組合員に連動した賃金・一時金の獲得など、前進感ある回答の引き出しが行われている。

③ 年間一時金

- ・集計対象1,081単組のうち、妥結・妥結方向に至った単組は193単組、解決率は17.9%である。
- ・年間協定による回答を引き出した単組における年間平均回答月数は5.05ヵ月となり、139単組が5ヵ月以上を獲得している。また、前年と月数比較可能な単組のうち、136単組で前年回答月数以上を獲得している。

	妥結・妥結方向単組数	年間回答単組数	年間回答単組の平均回答月数				
			前年平均実績〔現時点〕*1	5ヵ月以上獲得単組数*1	前年月数以上単組数*1		
全体 (前年最終実績)	193/1,081 (1,077/1,077)	193 (941)	5.05 (4.36)	5.00	139 (314)	136 (704)	
業 種 別	メーカー	13/13	13	5.60	5.76	12	6
	車体・部品	146/391	146	4.98	4.92	102	104
	販売	6/574	6	5.17	5.15	4	6
	輸送	6/26	6	5.10	5.07	4	5
	一般	22/77	22	5.13	5.07	17	15

*1：前年との比較が可能な単組について集計

2) 今後の進め方

- ☆我々自動車総連は、「全体の底上げ・格差是正」にむけた全ての単組の強い思い、そして、「働く者の将来不安の払拭と日本経済の自律的成長」にむけた自動車総連全体の強い意思を形にすべく、引き続き自動車総連一体となって、最後の最後まで交渉を追い上げる。
- ☆これから回答引き出しに臨む全ての単組は、第3回中央生活闘争委員会（3/11）にて確認した「回答引き出しにむけた基本態度」に基づき、交渉を精力的に追い上げると同時に、早期決着にむけ最大限取り組む。

【回答引き出しにむけた基本態度】（再掲）

<賃金>

- 全ての単組は、底上げ・格差是正を実現したいという強い思いにこだわった回答引き出しを図るべく、昨年獲得実績を強く意識し、交渉を精力的に追い上げる。
- とりわけ、先行的に回答引き出しにあたる拡大戦術会議登録組合（12組合）は、そうした自動車総連全体の強い意思を形にすべく結束し、最終盤の交渉を機動的に追い上げる。
- 個別賃金については、平均賃金との同時決着を図る。
- 企業内最低賃金協定については、同じ企業に働く仲間である非正規労働者も含めた賃金下支えの観点に加え、広く自動車産業で働く者の賃金下支えにつながる特定（産業別）最低賃金への波及も視野に、協定の締結や締結対象者の拡大、締結水準の向上に向け最大限取り組む。

<非正規労働者に関する取り組み>

- 要求を行った単組は、具体的な水準での回答を引き出すべく、全力で取り組む。

<一時金>

- 年間一時金については、組合員とその家族の生活を守るため、また、組合員のこの一年間の努力・成果に報い、更なる意欲・活力に繋げていくためにも、賃金との「同時決着」「年間協定」を堅持するとともに、要求水準への組合員の強い思いを踏まえ、「満額獲得」に向け最後まで押し込む。

<働き方の改善>

○職場に現存する障壁、とりわけ、恒常的な長時間労働の是正は産業全体の重要課題であるとの認識に立ち、各労連・単組の状況に即し、総実労働時間の短縮（36協定年間特別延長時間の引き下げ、所定内／所定外労働時間の低減、年次有給休暇の取得向上など）の着実な前進を図る。

【早期決着にむけた回答引き出し】（再掲）

- 各単組は、3月15日（水）から3月24日（金）の間で集中的に、各要求項目について同時回答を引き出し、3月末決着にむけ、最大限取り組む。
- ・拡大戦術会議登録組合（12組合）は、3月15日（水）午前中に、賃金・年間一時金、非正規労働者の取り組みなどの同時回答を引き出し決着する。
- ・自動車総連速報対象組合は、回答指定日に各要求項目の同時回答を引き出し決着し、即時性をもって報告する。
- ・全ての単組は、各労連が策定した戦術の下、全体の底上げにむけて等しく役割と責任を果たす。その上で、回答指定日の重みを踏まえて、車体・部品部門は3月末決着、販売部門は昨年よりも一日でも早い決着を強く意識し、早期決着にむけ取り組み、総連全体では遅くとも4月末までの決着を図るべく最大限努力する。

☆各労連は、自労連の引き出し基準・戦術、足下の交渉・回答状況を踏まえ、「早期決着にむけた今後の中小サポート」を確実に遂行し、中小単組の交渉を最大限後押しする。

☆自動車総連本部は、各単組・労連の後押しとすべく、中小単組の交渉状況について、最も効果的なタイミングで、組織内外への情報発信を機動的・戦略的に行う。

☆第5回中央生活闘争委員会を4月20日（木）に開催する。

以 上